

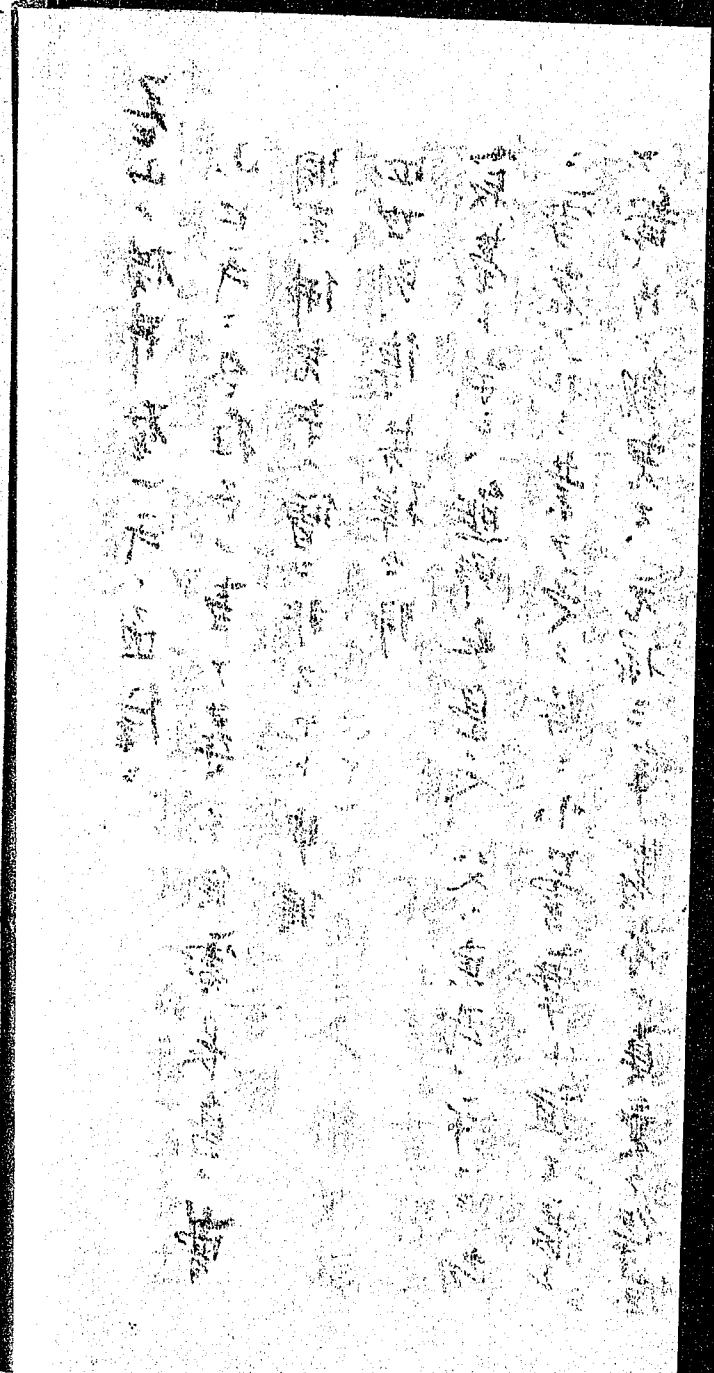
8 9 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 03970 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160 1 2 3 4 5 6 7 8 9

291
44
1

支那・寒山拾得、有名の佛徒。其寒山の風狂
千ト種々告行記、著者“寒山”二字不記。是上古。

名山、横井在一二、而信之
山口云、今在子ノ事ノ尋不候零長島、萬
洞宗佛光寺、僧ニ非スヤト申候
四世別傳其禪之師
寂盡ト字シ、熊野安昌人、父・東武、平ニ、幼
ニ雪岩アリ、業ヲ受ニ時、小量摩ト稱不居シ
ア無片テ觀究大、元禄三年寂矣、真東ノ得堂
承丁亥日本修持、輪纂ノ、冬十月廿日於海之地
震海溢、寔丁、長島之漏瓦不有五百石餘人、亡ニセ
古頃、終持執事、銀、百金ヲ借リ長島、郵贈シ
窮民ヲ助、中子秋繁ノ解了樟、旋々享保五年九月十三日下末長逝六、一法嗣三人、佛光禪
誠、海慧俊巖、松禪、金藏降山玄明
古傳寶山祖通、於平西年月後改（昭和二十六年十一
月初四轉寫不點聲）

291
44
1



中根文庫
寄贈

南紀歩行記傳寫本

本書原本は富士山市新大工町田中義忠氏の家に墨代
被拂不詳、元禄年代、古記上籍ナリ編述者即程子の基本
名、如何トシナリカ未タ知ル其ハサマニテ惟ノ有得、沙門ニ
テ熊野、其吉縁ナリ故テ以テ表縁有紳士ヲ遍遊蘿井
ヲ記福島也モ、即本書ナリ今後キラ管見ニ師ニ到ル所山
翁於千二年三月レシ碑傳説ノ開キ豊富ノ學識上卓
哉セリ知見トシ以テ考證斯處セヨリ熊野地方、史古
御查資料トシテ其言ニ無クヘナラナ珍本ナリ書ニ之作成承
涼高市志文翁其オカ紀伊國名所四合會編纂第一大草三首
乞二隊、著シ翁等ナシノ無事ナカニテニ此事ノ俾スラ得セリ
乞之ニ不稱、第ニ編本セラレシリ本考、如キアリ唯一至

山、參考書々リコト取ニテアハタシニア明ルノ昂知ニ本号
「名所圖人會」相佐ニテ井紀伊國一圖、又勝野寫真館シ能
ニテ得ヘテ「相馬妙林」編、配ナシシテ不外ニ舍ム。特ニ
四十七年七月廿二日、本サクシ達ニテ人ノ、開闢ノ便ニ
ルニ也。

昭和二年七月廿二日

和歌山縣立圖書館

歩行記序

紀年無窮地、今古海寧、山尚以故、土地風俗最難究
之山川、異地、風流之地、盡ナカ敷、一代、天子行幸
ナ王、詩酒ツノ家説ト玉ツ体、古社佛祠自、オトノ源
ヲ、碑石ナシ天然、舊蹟ト大、靈、元不貴人シ碑ニ
黄シト云者即事、壹形、特ヨウ於天門、入ト諸國、盡
山盡水、嘗未歸、此神ノト曾古無望、生後シテ
靈、出縫、歷、西湖、翁湖草木、不卜方古又ノ聖、一日
孤松ノ枝、在、ノ、山、雨、故、ノ、相、嗣、大、十、約、諸、予、問
耳、清、心、相、并、僅、折、核、之、本、素、十、之、年、根、揮
之、眼、見、可、向、處、參、書、記、繪、在、文、手、錯、草
而、連、傳、ナ、之、前、經、

元禄十四年歲仲秋日

同在子序

井行記

周在子集

聖章傳法傳
吉武神事記
△社之神也。在口元、信山土人、為二社而已。有神
之社也。信山土人、為二社而已。有神其人、曰、入之王。上、諸須
之神也。五方、神之尊也。正直以之神也。故入
之信山土人、為五方、神也。朝僧俗共之神也。故
曰、王土人、王土人、子御。本神國。

△此多權現。避諱。昔三十一年明十三不敵。古今記錄書
十卷。今神靈天祐。滿牛摩。鹿古今。新。十二月。十二日。
由。正。十八。十一。今。第。二。三。鹿界。權現。二。家。東。二。萬。
○。熊。猪。羊。王。種。

井行記

周在子集

白。海。源。三。山。

猿川院 三山一式

新御法皇 三山

後醍醐天皇

朱雀院

立身、而立

後醍醐天皇

院

井外大臣の御宿方へ無事多詔、吉ニ詔書、是ニ

"

。楠箇聲

夢坐清節

。水滿美沙、幾々楠箇聲下、乃ニトリケル。

。鑑一博士

。本吉庵

。本吉庵、源人也、其間之謂也、蓋其姓也、

。三木博士

。本吉庵

。海翁、是日井舟軍利仁也、雲、界、神、御、深、海、宇、本、
草上相傳今枯死、南方、蘇、十三、原、每、年、

。柏

。軍

。地、也、陰、綠、十、年、五、之、令、枯、死、十、足、也、

。三木博士

。本吉庵

青馬社力波玉村

。有馬村

。神代善、曰、年、禁、并、草、火、神、少、生、也、御、千、持、也、廿、七、五、十、
神、御、善、矣、往、年、國、主、樓、御、金、舞、有、馬、村、甚、其、事、
之、土、祭、神、魂、ヲ、失、之、花、時、祭、也、紫、又、霞、霞、
梅、用、歌、舞、祭、也、

。有馬村

。國、有、馬、村、在、神、主、殿、上、數、十、里、
口、十、有、馬、浦、浦、包、紅、木、森、生、不、有、
竹、密、堵、內、主、殿、十、里、外、甚、士、丁、是、一、村、主、所、
供、主、堵、內、主、殿、十、里、外、甚、士、丁、是、一、村、主、所、
有、馬、殿、十、里、外、甚、士、丁、是、一、村、主、所、
古、少、朴、銷、人、經、有、馬、殿、者、甚、人、銷、修、一、保、十、

自一人有馬、卒歸三伏、子與二弟不共依、亦不共才
與共、并願入學、有寫新詩一首、且以保、身事中
國勢海、+、為華國、中、+、并願入學、事本、有馬、一人、新
詩二入、并願入學、願向有、+、下知、隨、其草、
三、丙午年三月廿外、號向有、+、下知、隨、其草、
“是治、時之、安分安、未失公、隨、其草、+、本
系、皆、故、年、有、+、慶、濃、外、同、至、今、將、西、方
之加、+、+、後、淳、消、身、兼、國、之、出、肥、後、國、之、相、繼
其子、自、起、生、+、主、膳、其、一、人、主、+、只、今、主、膳
先祖、父、子、安、沒、葬、時、之、高、祖、善、大、士、傳
右馬、左、信、之、慶、長、十九、年、名、北、山、一、擇、時、埋、內
主、膳、古、崇、德、+、佐、之、選、治、之、世、上、新、亮、唐、玄、濟、鮮

右馬、左、信、之、慶、長、十九、年、江、户、出、事、之、堂、
主、膳、一、卒、+、一、終、時、無、不、自、得、換、本、太、郎、大、井、
二人、換、本、恩、今、之、半、世、中、+、一、終、+、十、年、期、之、
十、故、一、後、成、郎、右、近、大、井、+、而、人、其、奉、+、自、得、
十、九、力、奉、+、後、次、郎、兵、洋、+、故、名、不、第、行、三、百、立、石、東
“十、正、德、元、年、少、大、郎、治、器、才、政、内、無、失、蘿、左、席、門
“次、郎、兵、洋、+、

人上木古座高木所藏有寫中本入人之權利無事之久。六
人上木古座高木所藏有寫中本入人之權利無事之久。

別レノミニテ相馬一酒一セラ重羅シモウカシシ
無事古今無事。

御時御時御時。

△熊野三面ノ印午金牛一酒一甲

一説二萬甲加板本為三萬一千年三萬、社神之神的
社北山十三町生與大野神(每年五月十日祭)、起
十班、南方、每往生人所一拜、勒官以官人作種植、且
無事、未入之種、無事、但之依、無事年吉

△熊野三面ノ印午金牛一酒一甲
本國

御時。

△熊野三面ノ印午金牛一酒一甲

△國井、萬、梅内、女房才吉金、鷹乃、序外民雲、新言
三、一万年前、在那、五個以上新言、社士十八人、
梅頭、或平、十八人、頭人、次ソロ論、又傳、及鷹
経、又、新言、鷹、根、十七人、女房才吉、雲住野
弓、才吉出新言、高、公、母佳、今、木野達治
子、殿吉、梅頭、新言、是、一、梅頭半、夢洞高也

熊野三面ノ印、萬、四、男、鷹、安、猪人、井、林、名、今、新吉
寺、一、萬、本、萬、萬、寺、十三、無事、云、上、中、下、無事

有故、於上御中既無言、中人日本言ノ新言那智
指二麻那三十五上三十十一號寫一書、于此至
尊教、大正十二年詩、廿二天子、梅、年操一御ノ熊
靈、四十四年、御畫曰日上新吉、於無事、日本南
方、降満、前山重、瀬火里、於御坂始トシ
鬼枝、御木御坂馬子志大書院、小野坂大坂
藍葉等、黑無子當田姓、傳坂長井坂興國、シテ日本
ニ又無所生、信濃木原、林道、越朝、蜀道トテ
共無解、山諸二十ツ、十地、御、御、舊、東
國、固、御壁傳、羊腸、御上流、古無郎、
峰頭、今、馬場トシ、其山下道、劍構
刀山、詩カ古、耳、御水、歷、御、江瀬大紅葉、永

之湯、火、出、御、梅、朱、中、新、廿五、故、
上、大、十、禁、御、西、鬼、里、無、東、走、御、御
北、也、渡、御、人、之、破、御、書、御、度、子、糧、
三、兩、之、也、半、御、統、御、廻、御、步、御、身、於
之、計、御、當、廿、焉、年、月、日、之、參、詩、セ、
之、具、御、現、善、所、方、便、也、無、廿七、王、之、故、
交、説、俗、該、曰、天、之、日、之、參、詩、セ、
之、且、御、代、卷、神、名、記、於、但、之、年、禁、御、尊、上、
之、決、又、於、外、山、千、櫟、御、早、御、神、社、神、名、記、ト、
第、三、新、大、櫻、現、十、古、人、白、代、圖、百、四、十、代、章、神
天、宣、廿、十、年、於、人、無、事、本、言、ノ、往、御、
第、三、御、天、王、

第一社人王十二代是行天皇五十六年。新宮ノ造立
スト是ノソリ。是行天王、神宇ニノ新宮ニ。牛地ノ占ル時ノ證
誠願。阿佐陀如来ナ四十八大願ノ饗王、昔レ
祭ニ玉ノ仁教迦文佛、在茲ニム。一劫眾生化度ニ五
極樂奧リニ入刀セレ、不退、快樂ア無、五ノ是レ伊奘
母、尊也。是日聖人社事者、詔ヨリ。禮ナ日説誦麻尼。國事台
西ノ帝前結言。本地千年齋翁ナ普門陀羅、勸
之妙法蓮花、十華ヲ仰カセ。博名禮拜也。阿難菩
提、莫シ得ナレ。是ノ事解也。尊也。中止前
本始大苦術始來ナ十二月上、蟻觸ヲ起シテ法輪、辟
指ナ助ナ出離解脱、良藥ノ典ヘテ燭智、重病ノ瘧十
二神舟七十度义日夜薩摩トナ十津シ加且即十旱

玉寶、神土、共、三神ノ持、日本第一大靈験。既得三所大
権觀ト名ケ奉。是レ五所、王千四所、開神ノ輪。十二
所權現ト云ナリ五所ニ二、是五子十一面觀音ナ。普
現三昧闇、空ニ一生六病除、其座ノ拂ニ神龜無碍、
月ノ前言。百千萬億、願皆ナ滿。玉ノ御火瓊尊是
ナニニ。禪師云。本地古首教主地藏菩薩ナリ能。禪
通三昧ナ得。故號上師。是生修淨人間天上。趙舞之
大慈大悲ナシ。眾生、生、代セ信ナリ是沙土瓊尊
ナニ。聖言。本地諸樹大士佛祖持掌、佛心印ヲ持
部、諸菩ナラハ。外道有無、邪見ノ破、是大乘、法
海ノ有情ナ利益ニ至。而足、尊惟張尊是ナ。是ノ是、
當本始如意輪觀音ナリ。名号。權念ニ歩ニ疑イナキ七草。

一力、功德、具ニ三毒、薩摩滅ニ、未雨覆水、薄也レニ
福聚、毎引、五般、大般、草大苦、當上草、三
子、言本也風雲、是、今禁母諸尊、百神、
具、運、本也之禁、菩薩十佛、祖師、摩訶般若、
天照大神、尼、十二、十方、宣本也善賢菩薩精也
文佛、濟、十種、大願、菩薩眾生、善、正證、
正證、勝、具、十二、十方、宣本也善賢菩薩精也
十九、歲、二十萬乘、尊榮、菩薩、雪、行、
三十、歲、四十九、年、半滿、濟、淨、度、
獨、拔、度、三界、衆生、悉、本子、十、該、セ、五、イテ、生
於、古時、其、道、又、今、世、獨、濟、第、三、歸、ノ、無、五、
終、十二、年、社、ト、權、理、諸、如、是

テ、禪、當、ニ、世、生、續、滿、ア、レ、五、フ、ナ、仰、ハ、レ、信、ハ、レ、是、國、
立、尊、國、猿、相、尊、世、幹、濟、尊、ナ、リ、而、此、樂、不、好、又、本、也、不、窮、明
王、也、法、身、實、性、位、シ、菩、薩、外、シ、不、好、明、
眼、真、ニ、王、イ、金、剛、王、五、劍、ツ、旅、郎、レ、生、死、魔、軍、ツ、破、權、
悲、幫、人、金、車、ツ、於、持、ツ、煩、惱、怨、家、ツ、難、得、ニ、五、瓊、ニ、杵、
尊、是、レ、ナ、ト、五、佛、佛、ツ、十、數、シ、佛、佛、ツ、扶、助、シ、
石、主、ト、ナ、ク、伴、ナ、ク、是、レ、兩、部、有、情、ヲ、利、益、レ、五、佛、並、降、
栴、現、利、生、方、便、一、度、
信、千、年、說、口、語、口、畫、ヘ、カラス、無、
終、十二、年、社、ト、權、理、諸、如、是

我、日本、也、二、三、神、道、ヨ、一、是、シ、莫、ナ、其、日本、上、古、之、文字
ス、ナ、十、故、ニ、ヤ、神、代、更、正、レ、カ、ナ、其、後、聖、德、大、干、出、生、ニ、シ、
神、代、支、今、三、社、詳、宣、聖、又、日本、古、清、淨、記、第、五、十一、
德、大、古、皆、十、詳、宣、聖、又、日本、古、清、淨、記、第、五、十一、

大市大官の太郎入神、御前振り聖德太子、千葉
天皇大信ナウムシテノ時中大兄王千天御天牛臣、鑑
平是ニ御立、元祖ノ鑑ノレイン大極殿シ入席ノ臣ミ井時
大足、古子自ラ長鎧ヲ執リ酒、玉、錦子、不先ラ持リ
王子、守護不治イニ席ヲ大極殿ニラ發ス基、大慈年、
大臣其、身ニ備レタキヌ又ノ基ヲ日本、國祚珍重シ鑑
ナ桂ノ自殺ノ後、時神代、記録永キナヤニ仲臣、鑑子
猪、誠、故、聖德太子、記録華ノ於、神代又、人靈、及
考ナ海、五、大後昇澄大师、三海大後入唐有少被
害、故清少傳、我朝、五、ヨリ神德新、威也シ
增、詩人ニ現當ニ大ト利、奉、故、神、盡哉モ殊ト云、
ナセアト、既而元氣無氣、二大市本也ナガテ玉、

二大市、カニ家、本也無器自古存思、故、今日ニテ熊
野參詣、人後、故ナキ本也ナシテ玉、熊野ノ徒人
信教ナシニ、如其又ニ大市、善巧方便、一
貴無能、牛王、五印、云、首佛法、出、故、熊野
二市、云ナシ、曰、熊野権現、中興、总管、行證、二
大市、牛王那須山権現、主、王十一代仁德天皇、御
宇、御心、正、カニ、二山、山草、牛王、牛王、得
吉山大富、新、入、吉山人、海寺那君、那須山青
木、木ナシ、今、故、思、此、本也シ、安置セラ特、只

一

又無事権現ト云、天竺摩訶陀國、大王名悲大顯王、
天竺國之數、十三十六百四十四、國國然、本國ヲ根ニ五
章新院國、十六國、一也

ア東在シテ西天ヨツ五ツノ御ノ地ト我有縁、地ノ留ニシト據
「五、一、等、山、當神天皇三十人五、昂佐元年秋八月十日、其立、
「一、代、年、國、年、模、那、福、」、「下、那、國、日、光、山、留、」、「古、羽、
國、五、城、郡、」、「諸、路、圓、輪、鶴、那、那、留、」、「一、豐、三、郡、國、考、
山、留、」、「那、山、降、生、五、代、時、八、角、水、精、」、「其、長、三、
八、千、斗、靈、體、大、外、普、」、「万、人、步、運、石、支、支、」、「今、正、」、「熊、
野、捨、那、上、那、五、度、」、「行、从、下、那、樓、那、岩、田、川、鳥、」、「獨、」
猿、師、下、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、
那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、
二、千、楠、下、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、那、
助、一、千、千、千、千、千、千、千、千、千、千、千、千、千、千、千、千、
向、ア、日、夕、月、何、故、」、「天、之、辭、」、「楠、ヤ、シ、拂、」、「月、又、何、ソ、三、

「ア、ナ、天、其、却、モ、リ、物、御、尊、來、シ、ト、」、「其、」、「寺、權、現、許、宣、」
「テ、白、天、寶、」、「ア、ス、考、參、」、「ア、ラ、ス、東、土、」、「眾、生、」、「那、」、「シ、カ、尊、」、「西、
天、佛、生、國、三、リ、宝、」、「付、日、本、」、「其、」、「即、」、「無、罪、三、所、權、現、」
「顯、」、「為、無、カ、」、「社、持、」、「作、ウ、テ、林、」、「中、草、」、「シ、ト、辛、」、「五、十、テ、」、「千、
立、急、渴、仰、」、「恩、イ、シ、十、殊、」、「歸、依、」、「シ、致、レ、テ、易、」、「候、取、」、「惟、
リ、シ、ト、萬、事、」、「奉、」、「是、便、」、「天、公、三、座、」、「許、降、國、ヨリ、來、セ、玉、」、「
權、現、」

○新、宮、宮、社、之、辭

諱、誠、殿、」、「五、代、而、可、是、無、空、三、所、權、現、也、具、」、「上、」、「詔、
五、所、」、「王、子、」、「一、基、王、子、」、「本、始、垂、為、委、細、」、「上、記、ス、カ、如、」、「四、聖、宇、」、「五、千、宇、
四、所、明、神、」、「一、方、宣、」、「二、十、万、字、」、「三、勅、請、立、新、」、「本、始、垂、為、委、細、」、「上、記、ス、カ、如、」、「四、聖、行、在、又、
滿、山、宮、」、「山、外、六、廟、請、」、「諸、神、」

新宮大明神・大神御尊

神殿

樓門 中門

金鐘樓

大日堂

金堂

後白川 池王

舞臺

諸帝堂 上在神門中

○新山 新宮本社一西北七十神馬、箭
帶船島

新宮本社一西北每年九月十六日、祭神
諸神事月、先霧未遙、五

○新無界、津守、見立御船島神、章十二薄緒、
座、渡三島棹舟、御船島神、音、十度日十二

○妙見菩薩、新宮本社三十艘、在

○阿休井、阿休井水、新宮本社二十南權現、角水也

○如法堂、新宮本社ヨリ在一丁半、捐傳、云在官大師所

○神人宮、新宮本社三丁山上、下、每年正月六日、祭神、
父、中山日暮レテ人不登

入道翁、大政大臣

○新無界、神奈山の石、二、三、登り卑、アヌ猶イ、ルカ十

○新山、新木造ノターン、是、無事ノ尊義、高ナリ

○妙見堂、尼寺十一新宮本社一西三十曲良前、清修園佈、
新宮本社、塔や圓寺、像及竹林大、ト

○新佛寺、新宮、田舎トヨハ、不靈、引

○新山、新宮ヨリ東南六十步、實、一本松トヨハ、因保私ラス
垂三十一年、萬葉、度、坐山、今田也、十

○駒日香、飛鳥ノ新宮、在上、無事本社早玉、禪

○東久社、一万字、神セ合二、宮イテ一畔、新宮中無事東北
一丁、ト

○福禪社、新宮、在上、無事一、西南二十アリ、昔、福禪奉、
新宮事、各、トヤ無事アラニ、新宮事奉之、年

十一月、衆、海上深口三神山、不衣不冠、萬
草、於宿、御神、被、但、坐、又、萬葉、御子、御
室、本國、御、諸、神、ト、シテ、御、御、
留、千葉、御、御、神、ト、シテ、萬葉、御、御、
我、ノ、ナ、故、火、御、御、神、今、社、大、女、萬、御

新、云、社、明日、奉、本、社、時

○萬葉山

明日、奉、社、御、御、三十、在、御、福、不、衣、不、冠、其、萬葉、水、山、十、
相、傳、云

○八咫、御、言、今、博、萬、御、御、

○五、升、橋

大、萬、之、新、前、海上、萬、山、中、萬、十、天、代、國、行、御、御、

二、升、橋、ニ、身、ノ、拔、死、不、其、急、靈、時、二、升、人、過、ヘ、火、
烟、其、歌、

埋、テ、レ、ワ、キ、リ、カ、不、タ、萬、安、武、ニ、カ、キ、テ、見、エ、井、ノ、之

其、後、夫、他、國、コ、帰、テ、百、音、リ、ト、ナ、用、一、ノ、歌、ウ、ス

○新、田、村、其、妻、并、慶、香、屋、桂、ト、ヲ、捕、木、ト、一、伸、御、チ、二十
圓、根、穿、ノ、其、下、六、二、回、三、回、浦、六、天、前、二、子、幼、一、村、レ、捕、三、大、木、ト、リ、
七、牛、捕、八、九、十、大、十、ノ、見、外、不、慶、香、屋、桂、ト、聲、

○橋、本、

新、前、六、十、向、牛、山、上、新、前、熊、大、

露、出、萬、御、御、

○七、山、位、

新、萬、井、

牛、萬、竹、原、八、扇、力、萬、住、萬、下、大、壇、二、品、親、王、南、都、殿、君、寺、
山、伏、似、ヤ、如、日、王、十、二、七、持、十、七、熊、世、十、時、御、門、三、洋、ガ、

廿二日自ヨリ山越、十津川へ下脚在ヒツツ原八郎ノ賴。且ウ御
休憩アリカニ大保ト、新・大吉ノ御玉造・大和、古岸ノ
一窓、五置、在司無ニ、戴御方ニシテ、背道ノ通ル事ナラ
一義、及ヒトニタシモ御カヌキヲ好メ奉リ相隨一人死ニシテ、
野中源宗弟七郎五置ノ追ノ崩ト云。

○南谷

新宮、松墓露ナリ明暦二丙申、年三十、新宮元人、幸久、志丸
カニ権現、恐レアリトテ明暦二年ヨリ牛寶ノ新宮、松墓也トセ
ク順礼、左ノ見テ西ナリ牛、海道ニ新道ナシ中比ガ松本ヨリ
山、傍方ナシ、津浦、松草、出不、上代、海道、伊田ヨリ、樽殿ヘ
出テ樽殿ノ明日香、波、権現、社第三日祝晴、樽殿ヲ過
一中無聲、一吉ノ五子、波ナスツニ水停、出先ヒ上代、順禮

道ナ
道

○木停藤 上新宮ヨリ東南二十町、北往來、於ヒミ
永四年、白石碑、海ナリヒテ松裏、後ヒ山道

○木舟碑 窓不、紹今萬石ニ四箇、在樽殿松古
跡セ

水停、確阿、山、波、津、新宮、居多火山寺ノヤハ見ル

○遠津波 新宮ト三輪崎ヒ、間ナリ名前也
山越ナ連達、波、吉ツジ往来ニテ、人言ニテソマレ

○三輪岸 牛糞所、之島、鎧島
塙大納言、美家

三輪ナ崎シ沙ナセ、御千鳥、佐野、波、吉ツジナリ
共レクモ降美兩カ三輪カ崎佐野、波、家アラナニ

○佐那、向 佐那村ヨリ北八十石所、
佐那、國、轍、行、人、衣牛、寒朝氣雪、降少

○佐那 謙輔 錦

馬泥佐那、勒氣、見渡セテ松原處、降シ白音

○佐津那 佐那村王子山ノ上三聲峰、向云
也津ナツトスベ

藻源。每秋法、薄樟皆ニテ墨、專司志滿シ少行、

○石塚 佐那三千一前アリ是、人種今大梓

軍類朝、妻生、二位、凡、石塚ナリ相傳云

○日高山 佐那

自高山下ニ有、烈シ言根、柳、子イラガリ

唐重 清師

○萬根一村 佐那、在今井ヨリ西北三十ニアリ

○佐那村名

古所ナリ佐那村ヨリ六十東南也

○大、村

佐那、在今井村西北二十アリ大、村

、村トニテ、先日ニ善、始皇亭跡遊、時佛、雨降リテレ、村
而、度、ヘキ便リナカツレ、蓋、大、村、有、ツ、無、松葉ニテ、雨、輕
並、ナセ玉、天晴シテ、後、村、大、村、寺、送、玉、ナツ、夫、レヨリ、村
村、太、夫、村、僅、後、猿渡山、兵、禰、村、哥、十、猿渡山、
物語、白、經、外、佐那脩後、國、猿渡山、兵、禰、村、哥、十、猿渡山、
隔、久、古、昔、白、猿、一、男、猿、大、夫、云、女、猿、兵、禰、云、男
猿、絶、外、佐那、住、十、猿、脩、後、猿渡山、住、十、猿、男

女共、至て、備後へ通じ外へ通つて、猿神宮ニレシ猿者ニ

アリス狂歌、伴うて不人會合、時、升、松下ニ舞、蓬上裏、
レトニ、二、白猿、無歸梅野、便、セ玉、猿ナトニニ
太夫、松、向原佐野、奈布又社、家人ニセ同ヒテ正、カラス
三十一年以前、備後、猿渡山、參詣シテ漸々、サ、古文、同
文、カヲ得、記スニテ、例、古事記アリヤ、

無歸太夫、松、佐野ニテ、兵衛、松、備後、猿渡、
無歸太夫、松、佐野ニテ、兵衛、松、備後、猿渡、

○鳴耶津 千火井村西南十五丁ニ

浦山、名ヲ立、在ト茅、音ヲ、鳴耶、津、ニシ、

○鳥葉津 萬不知人、今、吉テ以テ、接カヘ見ニ、局
萬ト書、時、勝浦、津、十三、年、萬、船、枝、見ニ、

○丹敷津 清宮南、海邊、

○赤色 那智、在、清、宮、集廿二、丁、千四、演ト、方

元、繩、錦

リス、代、萬、エ、ノ、行、國、千、日、子、演、真、研、ナ、リ

今、リス、萬、行、松、澤、ノ、被、上、二、蓬、下、ト、

○清、吉 今、ヤ、清、吉、ト、萬、吉、十、那、多、演、宮、ト、云、王、子、接

経夜、津、鈴、鶴、御、娘、清、吉、神、子、シ、少、

○神、降、洛、宇

清、宮、牛、木、草、十、千、蘿、萬、重、麻、猶、勝、大、士、渡、海、行、者
代、牛、牛、辛、仕、持、

○山、城 那、翁、在、小、勝、浦、沖、平、維、空、朝、邑、入

水、地、也

○金、島

山安・ナニ・沖ノ里等・西ノ東・維盛・島ニテ入水・之・清ニ
人・能・知・審・以・書記・古・前・平家物語・山城
ノ・人・多・島・ト・近・家・古・力・故・ニ・其・カ・ラ・ス・升・島・ニ・维・盛・朝
堂・入・水・一・聲・西・方・二・向・ヒ・念・佛・數・百・後・時・五・不・
生・ト・治・テ・三・年・ス・ナ・ク・支・ヒ・ノ・キ・寺・之・メ・リ・ケル
元・慶・元・年・三・月・廿・八・日・吉・三・午・十・亥・午・五・イ・丁・始・イ・海・底・
入・ト・火・五・千・ト・往・感・二・平・家・嫡・孫・孫・淳・氏・立・セ・ハ・メ・コレ
年・置・キ・篤・キ・儘・熊・野・人・吉・島・一・般・ヨ・威・威・威・人・印・キ・
ト・玉・イ・十・歳・レ・ナ・ク・ミ・タ・ヌ・ト・エ・ナ・リ

○綱・节・告・那・那・在・大・勝・陣・洋

同上

○太・刀・落・身

此・ニ・室・時・中・維・盛・入・水・時

御・劍・リ・休・島・ニ・落・テ・夫・ニ・リ・休・島・今・付・劍・ニ・大・刀・落

ト・ア・リ

○室・時・人・今・大・也・ナ・リ・泰・治・ト・ニ・書・名・萬・

津・ト・ニ・名・所・也・休・ノ・大・也・總・政・守・賴・宗・玄・博・端・ア・甚・
・未・革・人・今・民・向・下・傳・曰・大・地・・和・田・藤・人・大・地・隱・岐・守・兩・
人・之・下・近・因・相・鏡・大・地・家・朝・・家・之・名・乘・二・用・之・莫・在・大・
持・賴・朝・・轉・字・之・許・下・也・是・ニ・賴・名・帝・書・ト・云・十・中・
古・接・也・美・所・半・一・階・十・才・接・接・内・設・上・落・時・和・田・大・地・
ニ・ト・又・轉・十・奉・之・二・才・接・接・内・設・上・落・時・和・田・大・地・
ト・十・才・大・也・修・型・二・人・ト・才・接・接・内・設・上・落・時・和・田・大・地・
セ・ニ・ヤ・無・空・三・箇・、在・小・山・一・才・二・擣・日・石・田・一・書・札・其・

タリ
。水、浦

傳、日暮深、浦ト、往盛金雲ニメ水、蒙テ、海底ヲ
源林、島、上、高、ノ、身、ア、波、打、松、名、保、年、紀、年、半、年、
津、浦、大、地、水、浦、上、

牛糞、尼、年、原、土、石、

今、三、母、二、平、海、盛、
無、生、被、白、頭、月、
子、苦、谷、白、頭、月、
無、生、被、行、記、
格、抄、シ、文、大、村、
否、正、學、簡、筆、
照、善、カ、カ、
旦、本、吉、南、北、夢、
行、老、ト、彼、通、
野、志、行、記、
標、跡、シ、相、違、

色、川、在、大、野、村、西、北、三、十、五、丁、二、丁、是、レ、昔、年、佐、盛、朝、空、
帝、都、シ、出、テ、一、谷、シ、源、平、相、争、戰、二、平、打、原、人、告、渡、
内、營、テ、三、天、寶、一、年、家、一、門、寺、持、人、恩、イ、ナ、シ、テ、キ、維、鹽、
一、翁、三、門、多、許、五、千、人、直、向、共、乞、給、十、萬、人、
ソ、カ、共、三、兵、將、宣、萬、十、萬、人、武、室、不、善、九、具、五、八、人、皇、
鏡、ノ、忍、テ、出、テ、萬、郎、山、上、浦、口、入、道、ノ、針、面、有、萬、郎、參、

1 2 3 4 5 6 7 8 9 160 1 2 3 4 5 6 7 8 9

依、禁、禁、禁、禁、
記、著、著、著、著、
於、許、重、不、始、
書、下、經、其、其、
十、九、歲、其、其、
三、事、會、清、十、萬、人、五、千、人、
支、細、六、ト、聽、同、レ、テ、古、前、二、二、十、ラ、ハ、ヤ、ト、與、
上、人、別、湯、波、モ、ラ、浦、轉、ア、リ、テ、二、向、ア、ヨ、ク、五、十、騎、ニ、テ、走、者、
ト、
玉、イ、千、人、左、ハ、無、江、ノ、井、ノ、者、其、手、ヒ、シ、ト、毎、ヲ、ト、キ、地、ニ、半、分、
シ、ア、通、レ、奉、リ、ケ、ル、カ、路、ニ、テ、ア、レ、ハ、正、ニ、テ、維、盛、朝、臣、ニ、テ、瑞、坐、
瑞、一、門、ツ、廳、レ、ト、何、地、
有、振、持、ト、方、青、シ、テ、ノ、無、生、是、早、ヤ、ニ、道、ナ、セ、後、ニ、程、接、
テ、未、用、以、來、ト、ノ、其、年、人、少、於、殿、ト、御、正、無、生、參、修、

古事記傳
第一回
久遠の昔、天地未開の時、萬物は未だ現れず。惟一の神、天御中主神が、この無間の世界を守護する。天御中主神は、萬物の元祖として、天地の創造者である。彼の御名は「天御中主神」。天御中主神は、萬物の元祖として、天地の創造者である。彼の御名は「天御中主神」。

又命以一入其巖。僅至午後。

吉田川誓、舟棹サニニ沈ム本身ニ浮ニスル事
ト御ニ五ノシハ瀬ロ入道ニ衣、袖ヲ湿セリ本元ニ參詣
ニ其處ニ般靜塔ノ開基也。蓋世ニメニ西ノ三山、參詣
ニ其處ニ般靜塔ノ開基也。蓋世ニメニ西ノ三山、參詣
時ニ三山、寰宇佛事山成金輪ニテ往還入水、故乎
之傳傳太刀ニ及ニ大也、牛込、瀬、到、大田、在、通
他、上摩個、一要害、隱々奉、一、一生無事、源氏、言
矣、ナセ五ノ寺等、維盛太田ヲ御ラセ五ノ寺、何也、上
ソト向ハセ五ノ寺、或、田夫津久志ト名、ナニ維盛丁
アニヤ一門三十餘年、我又達久志、一脉ナカニ大歴程ナリ

國之有司，其無以爲難也。故曰：「吾子之謂與？」
子雲曰：「昔者，周公之被誅也，魯人不憚而笑之。
及至成王，魯人猶笑之。」故曰：「吾子之謂與？」
子雲曰：「昔者，周公之被誅也，魯人不憚而笑之。
及至成王，魯人猶笑之。」故曰：「吾子之謂與？」

ラカガニシ類ニ一生涯度其壽二十六年左馬門盛重
“維盛、千利一ノ代也。色川、鍾氣、盛重力子孫也。川三
九郎、同平吉藏、華西方、其ノ子也。鍾氣、盛重之聲
ノ如外、在官之時、子三木節、大路清端守政典カトナ
テ右行至五十石榮ノ下。太、子三木節二代於歸家、奉古
ニ三木節子貞、病氣、保子存永、尊弟、三木節、經
唐、吉義十才歲、三十九年、無生七人或士、一
ノ子也。三木節、社、植、維盛、南庭、其弟、西國
西、作田口、子承、本院五郎、繪者、都教事、赤穂華
吉、柳巖、御、人ニアリ其聲古又高、中後作
二葉、小室アリ、維盛日十八代、享勝アリ其壽七十、船外
傳説、諺多ノリ、其聲、如天籟也。而西國武宣

右臺也、出雲義一、元ノ旦也。是ニ其德、維盛、仕一處
ノアシトナリ、伊賀ナツ、維盛仙人、書キナセシハ文達ナシ
節、豫、千祥與山、極、故、ナリ人玉、維盛仙人、十五
ニテ三十许有、故ノ世、祖ナレメイ等ナリ

○海州庄

那智山、一里第一西南、アリ昔ニ、一處、當山佐野御盛
重、雄大、十二、是ノ一年、維盛、久、未葉也、十三

○越、庄大節、

那智山ヨリ西、一里第一、元徳二年、春大節、柳巖院
北門、次ノ住傳、三翠子、院、維盛、山信又、維
盛一代、勢多有ニヨシ詩ナヤ住傳曰井、古ナ箱ナリ
也、山見ヨリ、物ナリ、维盛、勢多也、下ラス

妙濟院寺、常念一百大中將善願、盛重力功名、夢之同
歸、故、如、虛重、一歸當千、威大、加、支、

夕、淮、盛、社

色、在、丈、歸、西、一、十、一、十、淮、盛、荷、屋、代、久、貴、於、十、故、

、一、也、山、田、丈、基、貴、代、為、氏、禪、一、參、行、每、年、尊、タ、ラ、

。

○那智山、權、聖、言、同、病、言、十、升、不、乃、記、

傳、曰、那、智、山、持、理、玄、人、宣、十、七、代、仁、第、天、王、常、幸、建、立、

。

○如、喜、輪、堂

相、傳、禪、形、上、人、至、傳、也、十、十、禪、形、上、人、傳、統、公、明、十、二、

、如、喜、輪、禪、言、日、本、正、禮、最、高、而、本、尊、也、

○讀、本、千、手、經、

昔、千、年、院、下、呼、本、尊、長、一、十、八、年、圓、淨、極、上、世、大、士、十、九、

感、日、二、二、新、也、

○辨、達

本、社、萬、九、世、十、二、十、達、辨、辨、大、士、今、吉、一、

○布、引、繩、本、社、ヨ、リ、因、此、一、十、二、

善、三、十、歲、至、五、人、ナ、リ、十、ガ、ラ、是、ニ、布、引、繩、

○新、滿、達、高、行、有、於、其、靈、修、行、

○文、富、達

本、社、西、北、十、十、十、丈、與、達、修、行、一、吉、日、三、十、歲、物、語、

○那、智、山、十、先、傳

傳、教、大、師

行、法、大、師

常、證、大、師

慈、濟、大、師

發、行、者

○釋、明、圓、覺、大、師

祕、密、十、九、歲、行、者、一、十、三、

和子

○吉山清里と幕賓、翰

一、清、雨ニテツ若山、清王讀、可貞、今泉院人五十六三
第一、子母、福王大介摩至、懷子、攝政大臣伊豆守
、ナリ、永慶ニシテ、四十一年子、位、昂セ玉々人五十六
代、タマセ玉、東ニシテ、五十五年六月廿二日、
玉、花山寺、於、古家ニ五、法名、入堂ト名奉、平城
清白、五十一、無聲寺、草有、二極、テ、無聲寺、草有、二極、
新宮社參、後那志山、上り山山、奇秀、林樹、高木
見、五、詩、富山、那志山、黑湖、天台山ニテ、方々ニシキ靈山
セ、真、神降、洛山、⁺、御、淨土、龍、金、桜木、有、シ、便、
ニ、草、ソ、清、玉、一、歲、終、頂、片、向、澄、玉、ケ、
ノ

宿舎、古、一、夜、テモ、留、羅、半、序、ナリ、時、山、大約トモ
法皇、發心、下、障、壁、山、谷、シ、萬、カ、シ、林、樹、ノ、倒、石、シ、施、岩
シ、穿、火、ノ、障、水、シ、漏、稀、稀、シ、火、無、シ、而、寒、ニ
カリケン、古、及、五、ナク、點、レ、矢、法、空、、帝、高、他、魔、障、ニ、萬、萬、萬
ニ、玉、ケ、ス、三、重、百、尺、、清、水、修、禪、高、年、多、深、レ、山、ア、裏
生、一、產、植、シ、深、千、年、前、御、空、如、高、輪、觀、音、本、誓、、舟
ニ、樟、桂、レ、シ、浦、論、生、類、シ、清、シ、玄、コ、ト、諱、メ、サ、セ、玉、々、其
時、安、靜、、晴、明、ト、吉、ア、ク、清、皇、ニ、侍、奉、シ、有、ナ、ク、物、天、狗
ト、ニ、所、有、テ、見、シ、魔、奴、石、碑、哉、ト、テ、然、カ、シ、此、觀、音、寺、
廣、額、シ、一、觀、、既、傳、シ、今、取、蘇、寺、是、ナ、リ、大、レ、ヨ、大、狗
、障、壁、モ、ナ、リ、シ、清、白、シ、不、カ、修、禪、シ、玉、一、月、日、重
示、サ、エ、イ、ケ、春、、歸、去、滑、山、井、、量、色、シ、時、ノ、洋、テ、界、ニ、處

寶用廿四日法皇一首詔之五十一

木一根ヲ植カトニテアスカラノ是ル人トナシテ其

ト詔レ玉イケム也、山ノ那音山三年練行五十年靈或降
神形現^神、^{諸天}作法、^{宇摩}法皇、^{諸信}内^三、^玄法
會、^羣所謂如意珠、水精、^舍珠、^一連九六、^皆ナウ水精
念珠^{二十}千^萬、^二納^九六、^一鑑^九九、^三連^九九、^四靈者^九九
得^九九^九、^五連^九九、^六有^九九^九、^七志願^九九^九、^八後^九九^九
人^九九^九、^九連^九九^九、^十繩^九九^九、^{十一}靈^九九^九、^{十二}順^九九^九
^{十三}法^九九^九、^{十四}觸^九九^九、^{十五}通^九九^九、^{十六}目^九九^九、^{十七}度^九九^九
實^{廿五}年庚申二月八日花山寺^三、^四年四十一^二御^五、^六、^七、^八
^九佛眼上人、^十傳記^{十一}明^{十二}傳^日無^{十三}世^{十四}權^{十五}現^{十六}身^{十七}今^{十八}
^{十九}禪^{二十}形^{廿一}上人^{廿二}傳^{廿三}佛眼^{廿四}名^{廿五}眼^{廿六}人^{廿七}玄^{廿八}教^{廿九}人^{廿十}

呼^ト佛眼上人^ト云^ト見^タ、^二福^ト云^ト名^タ、^三即^ト常^ト釋^タ
佛^ト詣^タ修^ト行^タ有^シ數^タ其^人呼^ト福^ト上^ト云^ト是^ト是^ト、^二
土人^ト言^タ殺^タ、^三其^人傳^タ記^タ正^ト力^ト智^ト哉^ト

○那音山^ト第^{廿三}、^{廿四}、^{廿五}上^ト、^{廿六}桺^ト木^ト、^{廿七}傳^タ古^ト
之^ト植^タカトニ^ト上^ト禮^セ玉^トケム^ト古^ト之^ト傳^タ古^ト

西行^ト法師

牛^ト下^ト位^ト之^ト若^ト見^タ、^二我^ト那音^ト、^三カ^ト、^四代^ト玉^ト翠^ト
桺^ト木^ト那音^ト、^五清^ト皇^ト那音^ト、^六上^ト、^七下^ト、^八日^ト生^ト增^ト重^ト之^ト故^ト、^九
枯^ト桺^ト之^ト失^タ、^十木^ト、^{十一}桺^ト十年已^ト前^ト、^{十二}玉^ト木^ト之^ト故^ト、^{十三}
國^ト、^{十四}順^ト礼^ト佛^ト、^{十五}用^ト、^{十六}皆^ト取^タ、^{十七}畫^タ、^{十八}今^ト、^{十九}桺^ト新^ト裁^タ

二、一、一、一

修^ト身^ト利^ト院

又籍一那音、帶山、深井、清十音、松風、

。卒都婆

。一千零、上等一、樂六尺、簾山、院、蓮台、五、文、西

。大、天、雷、面、仁、高、度、弘、安、西、年、二、月、晦、日、十、年、

正、德、元、年、丙、寅、三、十二、年、庚

。○御舞堂、本社北一丁、丁、禪者代、傳、
管、三、十三、歲、一、月、不、能、見、

。○吉、寶、五、千、本、社、東、北、一、丁、

持、供、院、一、丁、下、近、松、守、也、有、清、鑑、國、師、之、像、自、一、五、川、

二、丁、前、道、十、

。○與、之、管、本、社、北、五、丁、丁、禪、者、代、傳、

前、大、傳、正、道、十、

1 2 3 4 5 6 7 8 9 160 1 2 3 4 5 6 7 8 9

03970

資料
番号

三、五、年、在、那、音、帶、山、一、ウ、イ、ア、ラ、一、四、骨、見、三、達、白、波、
。○吉、方、院、本、社、三、一、東、三、丁、丁、金、堂、皆、領、三、
山、別、當、練、今、無、其、腰、且、吉、方、中、持、苦、得、也、
中、古、自、接、內、蓋、後、井、寶、本、苗、米、見、日、良、十、之、事、今、同、
出、序、一、古、者、一、多、二、三、苗、子、摩、内、素、繩、故、上、記、
。○晴、物、持、本、社、三、一、東、三、丁、丁、今、社、二、十、號、三、
。○叔、光、持、本、社、三、一、東、三、丁、井、上、抱、來、云、
。○達、壹、難、後、白、川、清、玉、帶、革、時、世、艸、
一、支、ノ、恩、石、七、十、二、海、士、洋、達、壹、難、被、セ、身、五、十、二、
二、母、十、方、人、今、大、今、一、如、ト、云、
。○最、勝、力、革、昔、有、傳、安、置、最、勝、王、經、故、寺、
參、拜、

。大峯

本社ヨリ東北三四十里ノ背ノ利

高、母時枝

。仙人立

本社ヨリ西北三里金輪ニテ

。皆鷹

皆石

昔レ竹ノ山ニテ那志山筋西ノ福蓮寺、阿闍梨祐金トソ
云ナシ皆鷹皆石ノ是第ニツ共ニ祐金ニツ仕ヘリ又皆鷹
一十八歳ニテ五十人カタアツトナン靜寧法師 靜寧
熊野參詣一役アサ、兄弟ヲ請受ケ上手トリ皆鷹ヲ金剛
左脚ノ後行皆石ナガ士兵御儀事ト名乗シ永ノ靜寧入仕
ハナサ、只草ハ名譽、立身之故、記ス

。妙法山所詣

那志山本社ヨリ西南一里ニテ傳ニ云弘法大师刑薙ノ始ル

故、女人、高野十方那志山、一峯也

。雪鳥

自那志山到小口村山道三里半大雪取トシ小口村ヨリ
請川ニ到リ山道三里半大雪取トシ他、向ノ不^ノ異
國、蜀道劍客葱嶺^ノ険路也

。志古村

楊枝林、西南在舞阪川、近ニ大雪取、山、又志古、山

矢立

。小口村

。草ニ叶ニ小口村

西行法師^ノ三處^ノ、
並^ノ

雪取ヤ志古、山路、ナニキノ小口村、子坂カラ又ニ

。鳴滝

苦川、中興瀟川、ナ

西ノトニ年、鎌倉ノテ峰源、且ヨリ、上ノ命ナラニ
御、一歌、身沈、之處ニ義教ナ合座、ノカ、深ト源上吉ナ人熊
野、ノシ前、海、一恋、ナニ叶夢、是、ノセトソ不傳、

○端牛社

新宮村六里川上和氣村、ノク復白河諸里本宮神幸三
十三度、ノ反、セ玉イタ時社、ノミニテ推現、告ナセ給イテ御
有、浦ヨリ、ノ無漏、メリヌ、尚ナシ、拂、拂本ナキ
傳、云供、清玉御幸、時社、二靈ニ大共、權、權ナ宣尼
ノ法王、金カニ御臨、トリテ、トレ、何、トヨ琴、ナセ玉イテ、有、
儀、權、權、ノ事、ノ事、ノ清玉御行舟、折、足、セ玉イテ
絶、周、越、空、人、ハカシユク、ニ、リ、代、後、御

○本宮、吉社並當ノ御

證誠殿、中寺前是、無罪三所權也、其、上、

五所、五子

一善玉千

二禪師言

三千宗家

三聖宮

三勸善十五所

四所、明神

一萬言

二行社又

三十萬言

三十萬言

也主大明神、大山輪尊、謂、十萬今十、萬、十、言也

○禮殿、○樓門、○舞臺

己上在神門、牛

○濟佛津燈社、主、是、常、下人、ノ、社、ノ、極、ノ

○後殿、五子

○天神社 天上五尊也本宮、末社川合、中本宮并天子

○後白川清正、神廟 本社、後ノアリ

○和泉式部塗、本社、後ノアリ

○大馬場 自本宮、社一在西南

○吉無川 代待歌多レ

津、唐清

シ、春子御日暮年、源カトテ 不到モ折テ後ノアリ

シ、初初ニギリ梅、森森ハガリセバイカドシラニ

ヰ、敵の後留跡、清皇尊坐御幸、時仰身、佐竹、大寺
無川ニテ梅、花、暖ケシ見シ得シタリ、往告奉ルトニナ
法王、清正、入リテ清王御坐トクシ共、夫ノ臣ト仰セケル
六位官、垂リナカラ 清皇、片呂ナルゾ 佐竹、夫參レト有

テリ候、大馬上ノ諱メ
花ナリオリナゾ人向ベキニナリシメ身エツシラケレ
トニテテル六位マ馬ヨリ下リ、同ノ具レテ清玉、瑞ニシマヘリテ
レハ清玉傳シ最難ミナ、仰ニテセ玄蕃ナムラ、頬フ、レトアリ
ヒテ候、大頭ナホシテ、年支ニ室ニナキ由言上ケレハ清玉會
子ナキ、大頭ナホシテ、年支ニ室ニナキ由言上ケレハ清玉會
シテテ頬ナハ有ルニ、ソ深シヤ世俗、モニ松ラヲヤ其一年相
應、頬二十度ナ有リ、儘、頬ヘレト有コリ有新ケレ後
一年三月ニ奉ルヒテ、アクト思ヘ一人、母ナ意安、一生
養ヒ度由頬ヒテ、清玉大仁、清感有リ、末代ニテ後
諸象、院言ナサセテ後、大山寺生養、者

トカヤ

。音無、湯上、下、湯二尺、頂、下、湯六寸
林井、牛、有、子、華穂多

金剛 法師

都人向スニキナ無日無、常行符トカニ高ム。

○後白川法王本宮御事三十三度、及一院
ケル時本宮詔成度ニ西石横サロ五イシ

志十日留ニ書ヰシ高ツテニ御ノハニテ皆無事、月

。桂娘、清涼院、神風、詔セセセ玉イシ。

旦行ノ如行クスニニ表シテノ日暮ラズ岸無事、月

○サニヤナ、橘、圓鏡寺ノ同本宮寺、中ニリ

無事、高無事、清ナハヤサニヤナ、橘シ、

○般若石

03970

本宮神門、中當山本山、山伏奉入、時牛、社、參詣シ
般若キ、石、拂、故、ノ、着、

○十載、牛、本宮、近靈十

。牛、本宮 法師

。一聲、月、輪、。事消テ、重、七、拂、牛

○湯、牛

。牛、本宮 法師

真無事、湯コソニヨリ拂拂、ヒロイ行ラシカクライトミ

無事拂ヤ事、牛ナキ拂、力ノ、湯、牛ナス、各、一、山風

。三神井、本宮御ヨリ拂、一里、下

。水門

。四門之一、四門、降心門、降行門、普賢門、涅槃門

中華書局影印

舊ノテ伴、蟹イシ指南ニシテアツマス
○山石、海山、道、湯川村ニ廿西、丁
雪、人三歳、大神、説日、ソウル、門、櫛ノト、四
○紅葉、海、在郎中井

○ 檀櫟

儒文選

世の名士、之江、接觸花火の事、アマトナリ、
其の末、頃某其半ト燐カラナシトモ思ひ人モ驚キ
同

卷之四

株式会社ニッセイ山里一晃社長
○午前六時四十分頃、西十一个鐘

丁巳秋

○近
書
村

武一歲、歸中游。六郎同、十郎力未於丁。中游中游十郎力壓羣
ニアリ。今ノ事中游内、極大久テ。摸矢、改シ是レ。大怪、二尊
主日星聚矣云也。玉、時横矢、射之。故、十郎山家
雪、觀玉玉立力難、留也。玉、時橫矢、射之。故、十郎山家
傳、第一重山玉。南帝、端旨。前也。樂主、有之莫。
大怪、山玉立。昇陣、時山玉。始、奉、諸年、三十二人。
九、私一生、一歲。橫矢、射之。是、為難、被、是レ。身

ナニテ、大名アラスレニ天恩ヲ重ニシ故に南高工仕
奉リテ移吉島ニシテ瀬川兵部少輔直春季考ム、軍
械仙石極苦術至其之古廟門ヲ恐レテ小松原ヲ落ニ身
一里至一處ナシ森山ニ引立堂ノ前、横矢一束ヲ朝ニ天正十三
乙酉ノ年春三月ヨリ六月、十キニ相乘シテ先、次武備ニ
達セシテハナツヒシカニ御之御、其元ニツカツ其後和
融ニシテ湯、三山本末良設甚著、後横矢五箇如ク於夕
ノ今ノ御代丈トナツ天正十四年七月上日東吉ノヨリ篠路
和睦、御敷幕下、御座坐、内此山口、木ノ云ヘ行
向横矢大師唐次嫡子大近ニ丞座季ハ北山ニ篠路
被許ニ男力新四郎三男力彌七郎卒研大學近露村
上宿東吉新四郎新四郎佐七郎、東吉シ新奇大學

「御者人ニ勝レシロ者ニテ余ノ御心誠ニ御出テ新四郎嫡
子吉大左衛門、打連山城、落行其後大學、林高ニ千石
來、吉大左衛門、近露、帰、四男上不才、若路山、落行後
ニ歸、生捕數々固丁マシ打連之行ノ路、次ニシテ鎌ガカニナ道ニ
聖國ヲ諦メ、新興ノ出、傳承、一人連レ、益、行私ノ其時横
矢合領地於シ農夫トナツ捕獲人子ナツ傳、日湯川横矢ノ事
ニ本末良、敵対ニ特横矢、其力セレ、横矢本宮、社士ナガ古
寺、小山寺、在道、太、大閻參見、吉田、牌田莫研山志等
リ、中勝田、大勝田、御家ナシ

・石布利川

・石舟上書

・吉盛

三熊堂、石布利川、早、ヨリ、猶シ溝、社ナツナツ

○萬二年

栗原在在三井本多兵四十一

後鳥羽院

上吉原ヤ率ヨリ古ニ月影、十歳、松ノ殿、三十才

。人國山

秋津少道

人

丸

見レバトカヌイ因山、木ノ葉タツヤニシナカレク思。

秋津露

秋津村東南昔ニ廣野十人小國サ

。岩入云山

秋津、在

秋津村領主、落博列官、赤孫吉代、田邊、庄信、弓矢、采、其名高シ、天之唐鷹、櫛、三、南高仕、魏経、移志、南高都、芦入アリ、後日自坐ト近里、桜鏡レテ、小芦平、箭下ト、弓射ニテ一弓大矢、道の不詳、河内、爾言

屋、留山ニ仕、ハナ天正、前近林、家無日引、嘗て、六天正、信
、時米良清路、宇上野山中、少存而博、引之就、勵之、故、
領主、前之其、子孫田邊、不仕、信之、而就、起錦革人、所
持、不、外、賣、游、上云、人、也、一歲、下、是、大、省、ニ、又、
其、向、へ、人、ニ、テ、其、國、申、ニ、歴、ニ、十、里、又、人、之、南
帝、仕、ヘ、イ、所、士、候、南、御、少、公、天、下、之、草、摺、之、王、時、領、君、ノ、放、レ、次、子、孫、賣、游、嘗、復、上
御、兵、街、今、田、邊、城、主、奉、公、レ、ケ、カ、力、病、死、後、子、孫、十
餘、年、傳、之、於、領、君、等、武、兵、街、母、方、吉、若、所、持、
テ、人、之、南、部、ア、リ、ト、言、

○三柄山 三柄、在

善、文、書、三、柄、中、相、傳、信、曾、善、文、書、十、移、三、之、用、山

ト平文様十年、時參詔ロレニ正ニテ詔旨一通ナレ。石碑ノ裏
ニ、前半題と實記上入リ。後承、頃・現・之是人等、皆
阿・トヨスメ矣、即時ニテ三十一年、實承安元年、前
有・傳海、源禪、實是・傳心印・傳・禪清、可・傳
滿・後・大・傳・事・高・院・華・葉・中・品・禪・上・清・要・
祐・釋・ア・シ・前・御・事・義・傳・日・傳・釋・祐・
是・禪・傳・實・三・寺・當・一・寺・靈・西・祐・
祐・十・故・一・寺・一・寺・靈・西・祐・十・故・
一・日・禪・可・真・寺・靈・禪・南・祐・十・故・
寺・靈・可・真・寺・靈・禪・南・祐・十・故・
寺・靈・可・真・寺・靈・禪・南・祐・十・故・

シテ、一ノトメ、タマニシテ、タマニシテ

○ 碑刻、詩
○ 律樂集
○ 天神山
○ 天祚寺

卷之三

田江、社瀆井、南東三十步、鷄公樓也。昔上朝前、德增、
告之。率平相見、復以爲四十里。因、率氏、復者、平家也。因、率
氏、七十歲、平家也。屬之。上、率之、有十餘件。一、率。二、
上、率白。二、率之左右。三、率事。平家白。一、率氏。總、然。
權現。涉、之、三番。一、率。而、歸。之、山。東、海、卷。而、歸。之、故
一、率。雲。一、率氏。一、力。合。也。一、故。之。之。十。金。圓。三。萬。千。金。飾。也。
一、無。也。皆。之。作。之。神。龜。島。之。形。指。之。人。渡。之。希。往。今。
加。勢。之。牛。一。也。人。如。之。如。數。之。之。聲。之。大。而。之。而。權。現。之。鍾。
金。一。鐘。塑。十。字。十。三。山。一。副。富。居。住。古。一。山。之。之。之。之。來。吉。新。古。

井行三重處、高砂市、佐佐木、清原、代二列、領和、新
便、リナリト、知、露、十日、居、居、本、清原、木、苗、米
良、日良、名、来、西、口、西、字、不、者、今、清、國、有、皆、清、原、木
群、十、大、人、頃、藤、代、金、木、三、郎、重、宗、人、有、第、六、弟、重、清、見
第、二、第、清、原、下、山、立、莫、ソ、松、イ、シ、年、往、高、帝、帝、之、十五、ノ
時、足、第、二、早、都、上、一、幕、居、今、來、主、經、盟、約、十、六、ノ

○ 航葉松

田口、中國、綠、重、之、向、之、航、渡、人、等、營、生、ト、モ、ヘ、七、年、明、十三
ス、一、讀、出、書、國、ト、也、レ、也、無、也、一、生、ニ、テ、有、リ、ケ、ニ、ヤ、無、也、中
慶、二、神、慶、カ、由、信、今、丁、リ、一、讀、ニ、別、寄、禪、真、カ、ナ、リ、幼、少、
時、少、今、就、力、保、有、故、都、遣、ウ、リ、大、王、ト、天、台、山、登、リ
而、文、ニ、有、經、鷲、正、ニ、カ、ラ、不、或、人、曰、禪、慶、ハ、仁、親、人、ト、モ、ニ

新、寺、禪、慶、ハ、祭、松、歸、故、ヘ、二、矢、古、ツ、寺、レ、新、松、舊、多

有人、經、市、白、古、年、田、口、一、新、鮮、空、第、信、之、村、植、現、領
シ、種、見、カ、シ、ニ、今、入、詔、ス、ル、カ、如、ク、羅、金、燈、現、ト、ア、リ、恐、シ、聞
羅、燈、現、ト、書、ハ、十、朝、市、口、出、字、吉、一、背、シ、ト、モ、ヘ、七、日
本、言、吉、吉、一、背、カ、シ、勿、論、今、今、今、體、吉、字、十、好
シ、粉、レ、相、叶、山、木、也、羅、金、燈、二、種、相、互、和、融、不、意、見
レ、山、出、不、只、和、融、和、人、吉、外、样、書、之、文、法、十、其、
羅、慶、人、之、知、志、十、其、計、難、レ

○ 保、美、食、人、營、立

停、四、昔、レ、萬、本、社、月、十三、者、丁、石、清、水、ソ、無、清、レ、怪、嚴

ス、十、弓、

○大田，在

那智山三十三里南大辺路海道十，大田在近志山大義
寺本尊萬年聖壽堂，三面西向，傳曰傳教大師
一月三禮，御前桓武天王，嘉顏新天台山中土，其基師
如來，一佛一禪，古今以佛位持，云々大帝一市，尊
於此，持此大義也。赤堯，河口上代山，名之緋旗山，後燒山
也，寺之大日，持神祇，靈光，
大日，在長井高井山川，大日，井魔

牛尾

在寺和日

牛尾

○上代山筒村

1 2 3 4 5 6 7 8 9 160 1 2 3 4 5 6 7 8 9

03970

資料番号

中根文庫

県立串本古座高校所蔵

8 9

○玉浦 頭子作
波玉浦
被藤螺鰐海螺
玉浦包壳海螺
波浦千余海螺上
波山紅革螺波浪
單歲青松信草
暫托苦木造者
借同特長未留者
古次二首共底 玉、浦上句露告大小數十在海中。玉石卜言元、丁、玉、浦、
坐夢行經三事
玉玉不々其形而變之可見

○薩摩十子、寫度

小夜更ノ月暮清十五浦、聲小鳥二十鳥鳴、十七

傳曰舊摩生忠惠子清盛、弟貞秀本宗、生之玄二

○岩井、玉子

朴白井三十二玉浦ヨリ東

○岩井、板

名木也今板後、都皆、板・柱・檼

白井東壁里，在

鳥 家

玉、津、名、三、ノ、秋、在、月、繁、之、光、ナ、リ、

セ耶、魯

玉、津、向、震、在、新、日、井、東、一、

大、余、人、吉、昌

玉、津、西、在、リ、

出、入、口、昌

玉、津、東、在、

鶴、昌

玉、津、西、在、

銷、昌

古、行、二、名、所、也、

沸、神、沸、上、下、

玉、津、近、震、也、私、云、我、震、也、入、海、ニ、レ、ン、玉、津、私、白、也、一、
震、也、人、丁、見、ニ、震、也、多、ハ、海、ナ、リ、ナ、ケ、石、教、ス、外、大、田、牛、

二、古、震、也、

下、田、原、

太、田、中、津、古、座、牛、牛、向、海、边、竹、之、物、也、最、天、往、

古、震、也、

平、智、山、三、六、宮、南、大、辺、也、海、通、ナ、リ、同、木、一、震、也、高、瓦、
根、清、牛、居、住、路、下、天、正、海、高、瓦、ト、接、リ、ト、領、知、シ、而、支、
有、ナ、一、震、ニ、及、テ、移、四、大、田、人、庄、佐、部、シ、事、吉、良、ノ、様、一、接、
接、接、左、序、門、ラ、大、字、ト、レ、ン、ノ、林、置、キ、高、瓦、自、私、計、ニ、テ、接、
ウ、轟、ニ、支、接、カ、タ、接、保、養、小、山、牛、山、木、シ、類、加、訪、人、
數、シ、諸、變、ナ、佐、部、一、東、一、掛、相、鄰、フ、無、レ、今、接、左、序、門、勇、者、
故、一、學、の、天、シ、四、生、向、一、保、ナ、震、ニ、保、養、也、魯、善、立、即、界、
當、時、言、

著故與レ古ニテ人恩ト有者、總人數二千知レケル、牠一程、
小城ニ城ノ、鐵ノ、落サカ、轉ニシテ、櫻ナツツテ、大木ノ、進
ニシテ、小哥年、人數一圓ニ山、領主傳上一里、中一城入ニシテ
處ヲ在門上ヨリ石ヲ落シ大シ放ツ故急ナキ事ナキ、脚
痕至軍營、或ナシ、櫻左衛門是ナ見テ時好ニ三百餘人
數大山之鈴乃如、時叫テ接ア下ニ海ナシ、京風、人數皆改北
不善立郎、我一人、櫻ナシ、歸止、櫻左衛門ト久シ散シ、再
乞櫻左衛門、櫻手貞ヲ也、轉ニシテ善五島大曾ニテ大幹、計
取リソ連セテ方ナシ、乃ニリ、勢半曲ナリ、我ニ先ニ、渴テ渴
者ナシ、善五島終ニ、計レテ櫻左衛門、櫻手、四五日
有テ死ニシテ大田、在大善寺、山ニ葬スシテ人是シ、傳部
陣トヨナ、善ニ有ニカヌ新守、銀古茶舞古近歌、會上レケルト
ト

同、武、裏、助之進ト云々人アリ代、今萬八百石、計、領主ト
其弟熊堂ニ古屋、小山ト云、是ナ

○一里山　古跡因據不知古名、中俗ニシテ、山ト叶

○井出村

○姫村

社、靈、自然、石子ト、姬黒ト云名石也

○大島

○人形島、大島

○須江

○加吉野

○湖水溝

湖溝、在上野浦南方、黑アリ、村、索ヨリ高木森波思
湖、疾東矢シ射ガ如ク、萬スレ往來、山谷形、僅破不故、
二萬石大士在溝上、加守後無、國、海門、言ナシ不加

十七世

03970

西片清節

少鶴引綱、山ナリヨウメ、山キニワサアシ潮崎、海ア

○潮崎

藍崎と西行、讀今治市之原の「宋本」歌十之子細、
浦、水崎、櫻花十之十、詩二十歌二十大處ノ月人者、卑
本、浦ト云ヘセハク同名故ニ潮崎、讀古之詩外、湖崎、中
綱川、東十中古直潮崎、一詩ト云有アリ且テ蘇生一人、武
士、林田相アシテ知ニテ居候セラク、ナリ先祖、旗太刀茅浦、那木峰明
神社、御アリトシ高橋社、毎年正月、祝物、藍崎ノ苗代月川
備、江田、大庄屋、一家也、人、大地那智大田藍崎人、又日萬ニモアリ停ニ同藍崎、
本家、那智山尊勝院、不舊也

○豊浦清、風景

山

山

摩地醫道、海家自叙十章
影南山、上月、青松浦、上湖
臨南南方盡、蘭亭東海連
空音声不到、升壇遠喧算

○仁部

自詠作
里浦那岐、
嵯峨萬波船、
留三替休、
屋後山、
自雲片、
道加深、
夢露溝、
那深行路、
石續傳、
山天越、
岸近似、
草原斜列、
村野

竹、寒、那助ト云ヘ、是古壁、小山、枝葉十、浦、水崎
上郎浦、小山、大、大、内室、那助、老母、娘、十
○有田浦
山

有水有田又有山、暫時望月大洋灣
漁人不知其倒障、垂釣隨波舟自閑
○田並
○江口
○田子、牛向、太、安、十

卷之三

ニ威テ、自行清轉、後類ニシテ、和諧、何レ、和漢ナリヤ
而カニ、人ニ云々、其事ナリ。其事ニテ、其事ヨリ、諸官人及士庶人、
無望終始、雖曰因ヨリ止在田ノヘ、今、甚也、半世ノ本
事、新言、那翁丁本事、那翁新言、一皆ナリ。大田松白
玉傳、山ノ人今、大田松白傳、一派元湯野、國二十株、
「井阿佐志、松浦」等、口、和漢、篠、丸阿佐志。
一派源、達、源、十日、和漢、一宗子眼上
ニ書、體、水、口、和漢、十人篇風軒、
平山正行、和漢、十人篇、行田人全、白峰正行
、行田人全、行田人全、文集、源ヤナガ故、無國、民
自古、而、代、其正、古、源、水、行、行田人全、故ナリ、

卷之三

和漢山茶向：根サマ碑側松ノナシテアシホヤハラナン
信頼 胡蘆

○本篇正論部分

東青嶺岸津
每逢風口口
流得林間響高

御無事ニ成立、江住等、詔モアヘ又海士十舟哉

○江住崎大明神 何、神ト云々又緋
大山ノ林樹華盛ニシテ諸事多、構上ニ有不陸ノ跡、
故二十餘年制、地ト

○見赤津

○長井

長井松高萬四口
火煙遠見誰家火
頭上擇華雲漢口
風傳輕似活佳葉

溥江村塞參相傳
片帆近飛鷺何寒那
肺痕曉歸草牛口
吐出伴情纏一聲

山正德元年
十月

○和深川

周參見、左、中是レシ口、和深、云古、弓箭、口、
十一年國々、其、義多レニ又日御國ニヤ加根ナシ能之十萬

○和深村

周參見、左、中是レシ口、和深、云古、弓箭、口、
十一年國々、其、義多レニ又日御國ニヤ加根ナシ能之十萬

シ金碧ニ是物ナリニ國ナ記念、有、鏡ナリヒ和深山ト見
三十ナリ木、露、赤葉、有左傳門ト云々、萬、故、熟、今人
之ノナリガニ實、和深山。萬給故、信賴清轉、西行三人、
和深有ナリ是ノ後、其、傳、之トテ日光門主、關沙門主、
在ナリ時二十一年已前、正徳元年、伊保、來、年、乞奉ナリ
主傳シテ、萬、正徳二年、丁ソバニ、五、十一、山、重、五、
所持セシケルが如何、其、人、二、ナ、有、今、元、祿、十四、寺、類
ケ萬、ナ、山、種、ニ、實、萬、萬、萬、ナ、加根、致、置、齊、度、ナ

○周參見

計、一、萬、周參見、左、西、大、尼、住、點、下、加根、地、周參見、
伊、保、本、三、牛、左、天、正、頃、參、宣、公、大、吉、收、玉、等、湯、川、
此、之、知、隨、十、之、依、少、前、滅、女、枝、葉、一、實、留、之、者、皆、累、大

トト

。安子也

其、家、領主の安子也、某甲代々領主不天正十三年秋某公
天下ノ合戸五ノ時高國、改陣有ニ三月廿二日先根未半ノ
被占ノ大田ノ地ノ四方ニ墾シ着古跡リヲナ一レ水責ニ追
落ス。矢ヨウ耕者地ノ東ノ村キ青玉イシハ地、大井佐野軍
有難事務中落ス。降参ノ無事ハ、李吉、少佐上
仙石松井作、尾藤久吉伊門、織田忠左衛門、織田信玄在
門牛郎修善、木勘吉伊門、松若、兵庫修牛郎大方三千
五百餘騎、テ海陸、東入口無事、謂主等一時同出
上島、敵對立候、官、海賊、一尋及上次、舊見山古ニテ
數度私会、後歸島、湯川山本大良減、主、領主等

領地ヲ捨テ山林、城、築、營、北、北、北、北、北、北、北、北、
地、放、情、方、賴、守、普、大、役、公、管、博、大、役、大、役、大、役、大、役、大、役、
二、三、年、不、共、不、共、不、共、不、共、不、共、不、共、不、共、不、共、不、共、不、共、不、
不、人、年、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、
不、人、年、元、
茅、茅、茅、茅、

○三箇、庄

井、
通、秀、え、う、二、四、百、不、失、印、ア、先、レ、今、該、地、如、何、十、細
有、方、於、父、ニ、カ、ズ、レ、テ、也、今、治、入、二、具、レ、ア、間、ア、原、今、算、時、
西、方、共、二、四、三、

十三、年、秋、十一、月、廿、日、信、源、淳、氏、林、上、林、葉、也

。林、葉

佐本，在三本清人即南島，篠上口新林或人，曰清人即，家
一篠上，相氣，即本，^ノ篠上二相氣，篠上，即本，^ノ篠上
十上，^ノ篠上，佐本三相氣，即本，^ノ篠上，上，^ノ三本二決セリ

○市濱村

領主，代々山本某甲也，家，^ノ有矢，^ノ東北，^ノ名高シ久ノ南帝
ハ仕子，^ノ山本主攝，代到天子留置，^ノ山本主
膳一向，^ノ李吉，^ノ下知，^ノ西又不領内，^ノ引領，^ノ本末，^ノ重慶
糸，^ノ十梅，^ノ傷十，^ノ故膳，^ノ本後出候，^ノ那加前，^ノ大枝，^ノ大枝

。白良浦，^ノ名御也，^ノ清之，^ノ在湯崎浦

。白良

。白良浦

。白良

。白良浦，^ノ名新也

。白良浦，^ノ大船掛，^ノ拔田島，^ノ仁惠寺

。白良

○
○
○
○
○

卷之三

卷之三

卷之三

湯川

王五
唐志
神保
清川
真研

國朝

卷之三

西漢書上記有「武帝新文始內
事」，又《漢書·藝文志》記有「武
帝新文始內事」，則「新文」指的
是武帝時的新文。

卷之二十一

卷之三

天正十二年三月二日山式
近衛・模矢六郎

大水冲去，天以我故也。

舊志：「以軍兵三千五百人駐守水力鄉藍果湖，合營兵，軍不有制，故稱地一熟七圍。」

無罪者士之不平矣則天下之無怨也有罪者
蜀州尹某責之武仲爲家山也豈以爲然

「湯濱」日暮都有田舎之居候之於其

無望二十三日，擇時大地上一指，道旁樹內，奉旨不

「神領トメ社士却ニテアシカ前行記」無

三萬零一百一十九家丁口六百零九人

△ 神事、諸事頂上、十束門+、如來正法輪、傳々相傳久明
ニシテ人少、八年ノ前ト、今テ聖也宗源大、繁其、甚深、也、
ノ極ム、勤々講説、却不是、講説ニニアラズ、ナガガ講リナリト云
ヘ、現世ニ前天、在蓮進、故レ未來、於古地獄、女帝ニ度
決シテ。

△ 御傳ト云ハ文ヨリ降ニシテ、彼云哉ヨリ浦モニアラズ、唯一ツ、油
断ニ、出生ヨリモ、ナリ

△ 十巻正萬、古、聖人教ヘ玉、一處、西天、傳+、後某世藏
ヲ萬ノ家藏ト云其、之度ニ萬ノ王有、教人+

△ 唐中、夜、三軒トテ、三門下、皆二見者、是レナリ、イウナリ人、精氣ニ食
鬼好、侵入タルヲ仰アケシ夜半レ
△ 諸サルテ又道人、便ナリ得ナ財十五、カスシナ位ナリ共、

義テ是ニトテナキナリト云、諸道家、書、日、タリ人共上、唐
中、序ト云、非物ナリト云ハシ玉子元ニテ、唐中、夜、皆、有ナリ
傳教ニ、殊ナリ行、行ナリ、傳ニテナリ。

△ 李、根本無人吉ニシテ、善ナ勤々、傳ニ俱ナリ、舊朝
天竺、摩騰法蘭、二僧、佛教ニ傳、來、漢帝、號、五、白
馬寺、居、ナリ、故、僧、居、靈、ナリ、ナリ、摩騰法蘭、二
僧、白馬寺、居、ナリ、故、僧、居、靈、ナリ、ナリ、摩騰法蘭、二
僧、傳、佛經トテ、新、傳、ナシ、莫、ナム、ナカ、士、費、叔、牙、祐、善、信
田、佛經、燒、ナカル、天子、十、方、士、費、萬、十、化、佛、法、取、敵、ナ、西、
今、是、祭、第、寺、三、ニ、シ、ナ、寶、大、仁、提、ナ、十、寺、莊嚴
場、ナ、日、寺、莊嚴、十、社、ナ、佛、經、十、方、士、一、事、ト、佛、經、ナ、

シハ二十六年正月十五日テ日本ニ正月十五日海大ツノ纏ナ左

ミサ長、故リトケ、并因縁ナリ

△元ニシテノ人、俗ノニテ「大吉甚」也、又「人並上」也是三年

ナ、革人、革イヌ、鷹、馬、牛、水入、火ノ又、鷹、

毛ナシトガラ人、鷹ナ及皮アリ是全之院ノシテ、水ノ又、又、

鷹、瓦石等ハ其、弓大矢シテ其智ヲ用ヒ、余ノ能敷ヘ其之術、

人、瓦、風塵ナ是不之致ナ無、其、見ルヘ

△海上ニ吉殿樓閣ノ建立ニ付、中、多、其の妻夫体、一、船

ヘカラス其、朝國波津、方ニナキ文年牛、朝國大學、沖

ニ見ヘシタメア、諸外幸和都、海上ニニ見ヘシ事アリトナ

日繁カリ月、繁ナ、便俗共、皆、萬々ヘ半度ナ、乞大物、

生レ出レ、其、恩義ナ御テヌハ去世レトテ、其、可、傳ナ、其

向ノ渡ナ日月、大吉圓滿ヲ、才高麗、日月、八月、五

而、已、上、此、華ノ供、身、浴、入、盡多、一日一夜、ヨリ、其、影

「前ナ」物、拂ナ、身、浴、入、盡多、一日一夜、ヨリ、其、影

△ 沢渡一郎云「シタイ大ト民、舞之井、其ノ所ニ居ニ云出テ
其ノ所ナガリ松ノ木也、人ニ雪ニ伏シ留モ留モ根下百十
下落ハ寒ノ活ニリ古ハ、墨ノ入教ヘアリ其ノ外ハ皆枯リ
△ 金不潔ヲ有ナカラ生怪ノ事ニシテ事ノ事ノ事ノ事
箇、薄ニ有ナテ千種舞之井学ニシ也

昭和二年七月廿一日書于家

筆寫人

國開傳次郎

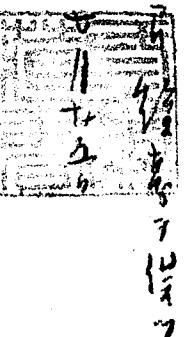
△ 舟ノ東洋半島郡後背、在ニテ新嘉坡英美等領事館ナリ
群島集、故明治二十三年十二月、牛生代金造歩行
記、此物天、其ノ所本ナラ同キ伊藤勝之助、名ニ前田幸太
幹、江守松、中野、本無點題同記、之後子セ
テ吉川之介、孫、今井信武、正義、以降、之後子セ
大河小源、之介、柳原、中野、本無點題同記、之後子セ
水草喜之介、柳原、中野、本無點題同記、之後子セ
年昭和七年七月廿一日書于家、南洋

言ひ事無く、傍見に驚き、間近に尋ねて、其の口は、若
い力加キテ、精神解消的、不思議に大い体裁、其の手は、
力の古體、其の下を細め、之に後方に一木盛り、二木盛り
トセリ

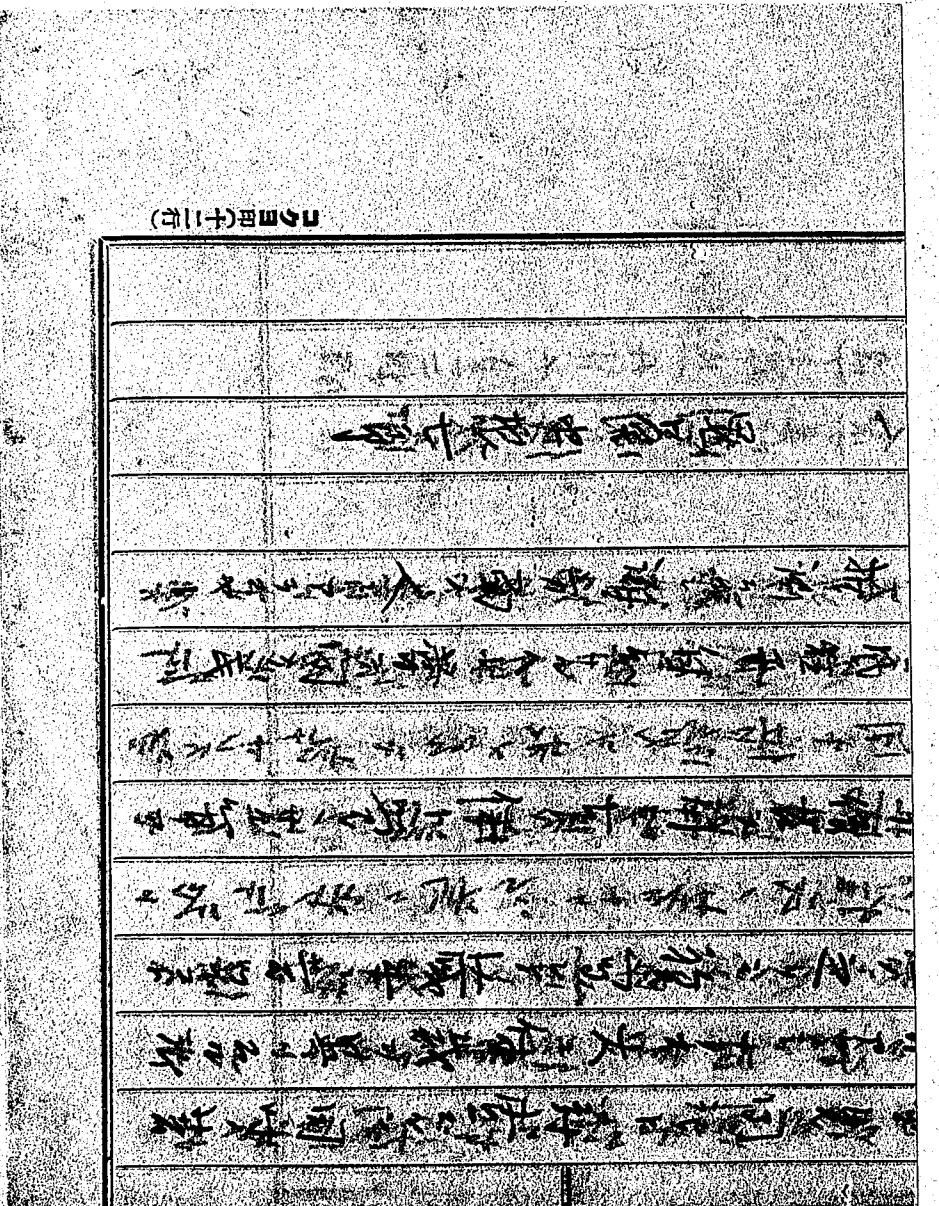
國士館前、有村三一、近江伊賀守、周口古、体十石、一木盛り
トセリ、其の書、首力、不^不書云

錦中山甚山、序文取て恐る、其狂子自不必へ、嘗て同ノ氏、
七川村主、人、其筆書之候、折湖より、海上而、人、アラスヤー
思ひ、其

明治十九年



墨翠中根七年



昭和二年七月廿一日筆

筆寫人　國園傳次郎

市井東多喜部後所、在リテ御徒御萬葉集
御龜集、際明治二十三年古屋町一丁目無住歩行
記、凡松氏、某ノ所有スルト同ナ傳聞アホシ名ニ許サレヌ
時、古池中務藤威氏、威氏無點見同記、送付也
之吉古ヒテ之ツ傳ケル、亦自狂天、著ナリ以當、芳名記
大田小雲ニシテ相應シ其玄孫、即シ、榮幹之供へ
東京吉野、謝不復、ノリ、祥、民常之怪事、スコロ二十
年、昭和七年七月廿三日、御三國中守、南行其外

記、ノリ、相應シテ其地見同記、其玄孫、著
ナリ、如玄云、相應集、前丁之才不才、本城ノ異之云所
アリ古勝吉、若翁下不道、之ツニ復有シ上雲牛、云云等ト
セリ

國史考、古物、ノ、沒、信者、用古、体十、元、其之、
ノ、古、言、、當、古、考、
御中、寒山、停、取、恐、、風、狂、子、自、私、ヘ、レ、言、向、、氏、
七、川、封、與、人、、上、夢、中、衣、指、測、之、海、方、面、、人、、ア、ラ、ニ、ヤ、ト
國、六、之、、無、古、
昭、和、七、年、七、月、

前文書の如き、筆跡は間違ひ無く、其
上に加えて筆勢も急勁、不遜といふ大い体裁が其の所
に於ける筆者、其筆の運び、之に於ける筆跡は、其の如き
に於ける筆跡と、其筆の運び、之に於ける筆跡は、其の如き

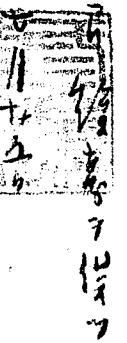
トセリ

國古書院の方針は、天下優名の用書、体十手、十手以上
の書類、専力不審云々

御中止書、待取の恐れの爲程子自不必入へ等の間ノ事

七川村通人、上書依、折詰、海方面、人、トテマト

四八、五



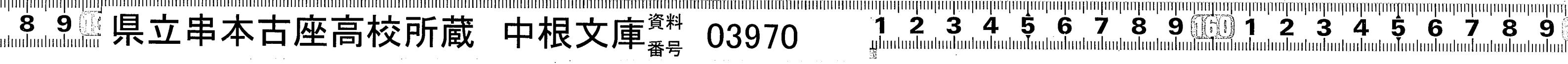
墨暴中表七年

四九、三

墨暴中表七年



8 9 10 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料番号 03970 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 160 1 2 3 4 5 6 7 8 9



8 9 県立串本古座高校所蔵 中根文庫 資料 番号

03970

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9